

	候補者氏名 選挙区分 所属政党	渡辺 浩美	藤本 祐司	岩井 しげき	中本 なおこ	河合 純一
		静岡県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県
		日本共産党	民主党	自由民主党	民主党	みんなの党
問1	参議院議員に選ばれた際に、あなたがこの1年間で優先的に取り組もうと考えている課題は何ですか。	その他	経済成長戦略の策定と実行	経済成長戦略の策定と実行	雇用創出	
	<その他具体的に>	大企業減税の穴埋めとなる消費税増税に反対する。				
	そう考える理由を一言でお答えください【必須回答】	法人税引き下げとセットの消費税増税は、くらしと経済を壊し、社会保障の財源にも財政再建にも役立つしない。	増大する社会保障費に対する税収増が必要	デフレ脱却が最優先課題	国民の今現在の生活に直結するものであるため。さらに持続的対策には時間がかかるため優先順位は高い。	
問2	あなたは、日米関係と日中間係はどちらが重要だと考えていますか	どちらも重要	どちらも重要	日米関係	どちらも重要	
問3	あなたは、米軍基地が日本に存在することは必要だと考えていますか	不要	必要	必要	必要	
	そう考える理由を一言でお答えください。【必須回答】	日本駐留の米軍部隊は、海兵遠征軍、空母打撃軍、遠征打撃軍、航空宇宙遠征軍など、「日本を守る」ための軍隊ではなく、世界各地の紛争に真っ先に殴りこむことを任務とした部隊。世界は軍事同盟を解消する方向に大きく変化している。世界に類例のない異常な従属的特質をもっている日米安全保障条約を廃棄して、日米友好条約を締結する必要がある。	有事に対する安全性の確保	周辺国の情勢	現在の日本は米軍ありきの自衛のみの体制であり、すぐに撤退すべきではない。	
問4	あなたは、日本の財政は持続可能だと考えていますか。	このままでは持続可能ではなく、破たんする	このままでは持続可能ではなく、破たんする	持続可能である	このままでは持続可能ではなく、破たんする	
	「このままでは持続可能ではなく、破たんする」と回答した方にお聞きします。あなたは、この課題に対してどのような方策を打つべきだと考えていますか。一言でお答えください。	国内総生産の6割が個人消費、事務所の99%、雇用の7割が中小企業。ここに活力を取り戻すために、これまでの大企業応援から国民のくらし応援に切り替える。	経済再生、税制改革、行政改革、無駄遣いの根絶		国際的競争力を持った人材及び産業の育成	
問5	あなたは、地方分権の主役は誰だと考えていますか。 <その他具体的に>	住民	住民	住民	住民	
問6	あなたは、地方分権を進めるためにカギとなる課題は何だと考えていますか。	その他	中央からの権限や財源の移譲	地方議会の改革	住民の自立心と当事者意識	
	<その他具体的に>	財源保障を軸にした自治権の拡充				
	そう考える理由を一言でお答えください。【必須回答】	福祉や医療の後退と地方支出の削減を進め、地方の疲弊を招いた「構造改革」路線を転換し、地方自治体が、「住民福祉の増進」の精神を発揮し、安心して暮らせる住民サービスの充実と生活基盤の整備、地域経済の振興・雇用の確保で元気な地域づくりなどを進められるようにする。	自らの責任で効率的、弾力的、機動的行政サービスを提供	地方自治、二元代表制の担い手たる地方議員の役割、権限を明確にすべき	まずは、自分自身の問題であるという捉える事が今の日本には必要であり、真剣に考えるべきである。	
	あなたは、消費税の増税に賛成ですか、反対ですか	反対	回答無効※	賛成	賛成	
	「賛成」と回答した方にお聞きします。消費税増税の幅として、どの水準まで許容しますか。			10%以上～15%未満	回答無効※	

候補者氏名 選挙区分 所属政党		渡辺 浩美	藤本 祐司	岩井 しげき	中本 なおこ	河合 純一
		静岡県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県
		日本共産党	民主党	自由民主党	民主党	みんなの党
問7	「反対」と回答した方にお聞きします。その理由はなぜですか。一言でお答えください。	税は「応能負担」だが、消費税は消費者である国民と価格に転嫁できない中小企業には重い負担になるが、価格に転嫁する力を持っている大企業は1円も負担しない最悪の不公平税制。				
問8	現行の社会保障制度は、若い世代が高齢者を支える仕組みとなっていますが、少子高齢化の進展により、その持続可能性が危ぶまれています。あなたは、若い世代の負担を減らすために、地元の年金受給者に「皆さんの年金を月5,000円減らします」と説明できますか。	回答無効※	できる	よくわからない	できない	
	「できない」「説明する必要はない」と回答した方にお聞きします。その理由はなぜですか。一言でお答えください。				一方的な判断はすべきではない	
問9	あなたは、少子高齢化による人口減少という現実に対して、どのように考えていますか。	日本の将来にとって決定的に大きな課題である	日本の将来にとって大きな課題とはいえない	日本の将来にとって大きな課題とはいえない	日本の将来にとって決定的に大きな課題である	
	「日本の将来にとって決定的に大きな課題である」と回答した方にお聞きします。少子化対策として、どのような政策手段をとるのが適当と考えますか。	その他			保育サービスの拡充などの現物給付	
	<その他具体的に>	仕事と子育ての両立、経済的負担の軽減、「子どもの貧困」の解決など、“子育てがしにくい”という日本社会の在り方への総合的な取り組み。				
	「日本の将来にとって大きな課題とはいえない」と回答した方にお聞きします。その場合、あなたは、どのような社会を目指すべきだと考えていますか。一言でお答えください。		参画と共働の社会	日本は環境の変化に対応できる底力がある。悲観的にならず知恵を絞るべき		
問10	あなたは、日本の農業政策(生産調整)についてどう思いますか。	その他	段階的に廃止すべき	選択的な生産調整で継続すべき	選択的な生産調整で継続すべき	
	<その他具体的に>	転作作物への手厚い支援と並行して実施する。強権的なやり方をやめ、農家が自主的・自発的に選択できるようにする。				
問11	あなたは、今後の日本の農業の担い手を考えた場合、どの部分の人たちを大事にするべきだと思いますか。	差をつけず全農家	差をつけず全農家	専業農家	差をつけず全農家	
	そう考える理由を一言でお答えください。【必須回答】	21世紀の世界は、「食料は金さえ出せばいつでも輸入できる」時代ではなくなっている。食料自給率の向上を国政の重要課題に据え、そのために農業を基幹的な生産部門として位置づける必要がある。	意欲ある多様な農業者による農業振興を図る	成長産業としてそだてるため	絶対数が少ないと思われる	
	現在の日本の政治が、官僚たたきだけに傾斜しており、政治家が優秀な官僚を活用しきれていないという意見がありますが、あなたはこの意見に対してどう考えますか。	そうは思わない	そうは思わない	そう思う	そうは思わない	

候補者氏名 選挙区分 所属政党		渡辺 浩美	藤本 祐司	岩井 しげき	中本 なおこ	河合 純一
		静岡県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県
		日本共産党	民主党	自由民主党	民主党	みんなの党
問12	そう考える理由を、一言でお答えください。【必須回答】	現在の官僚制度は、一部の特権官僚を中心として、国民に奉仕するのではなく一部の政治家や財界・企業のための存在となっている。この癒着のトライアングルの“接着剤”となっているのが、「天下り」、「企業・団体献金」であり、政府・与党による大企業中心政治。このシステムを根本から改善しなければならない。	現時点では何とも言えない	一方的な官僚たたきではなく能力を生かすべき。活かす政治家の資質が問われている。	官僚は優秀であってもいいなりになるべきではない。国民目線であるべき	
問13	あなたは、「政治とカネ」をめぐる問題で国民の信頼を回復するために、どんな方策が必要だと考えていますか。最も重要だと思うものを二つ選び、優先順位をつけて回答してください。 <最も重要>	企業・団体献金禁止の徹底	企業・団体献金禁止の徹底	その他	個人献金の普及促進	
	<最も重要> その他具体的に			政治活動へのコストを国民に説明すること		
	<2番目に重要>	その他	政党助成金制度の見直し	個人献金の普及促進	政党助成金制度の見直し	
	<2番目に重要> その他具体的に	政治家の資金管理について、窓口を完全に一本化するとともに、資金の流れをガラス張りにする。				
備考		※その他(選択肢がない)大企業・高額所得者への行き過ぎた減税が行われ、日本の企業の社会保険料負担が欧州と比べて低いという現状をあらため、社会保障の財源は、“負担能力のある所に応分の負担を求める”という原則によって確保する。応能負担の原則をまもり、税・社会保険料の改革をすすめるなら、国民生活や経済成長と矛盾することなく、社会保障の財源を確保できる。さらに、社会保障の拡充で貧困・格差を解消し、国民の将来不安を取り除いて、日本経済を安定した成長軌道に乗せれば、将来の社会保障や国民生活を支える財源も生まれてくる。	※景気の回復と無駄遣いの根絶を達成し、議論を経て、決める		※いまは決める段階ではない	